



国土交通省 関東地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau

平成27年9月13日(日)
国土交通省 関東地方整備局
河川部
下館河川事務所

関東地方整備局 風水害対策本部は非常体制中です。

記者発表資料

鬼怒川左岸 21k 付近の堤防決壊への対応 (第4報)

～浸水範囲の排水について～

台風17号及び18号による出水により浸水した地区について、関連機関と協力し、9月13日12時までに約379万 m^3 の排水を行っています。引き続き24時間体制で、別紙の方針に従い速やかな排水に努めてまいります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、筑西市記者クラブ、宇都宮市政記者クラブ

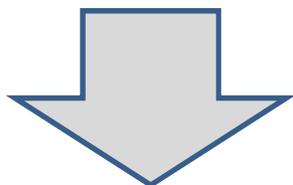
問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局

河川部 河川調査官 高橋 伸輔
TEL 048-600-1419(災害対策室直通)

1. 堤防上での排水(3箇所、22台)

- ・排水が進んだことで、浸水深や浸水面積が小さくなっており、堤防上での排水作業に適した箇所が少なくなってきた。
- 一方で、浸水した区域へのアクセスが容易になりつつある。

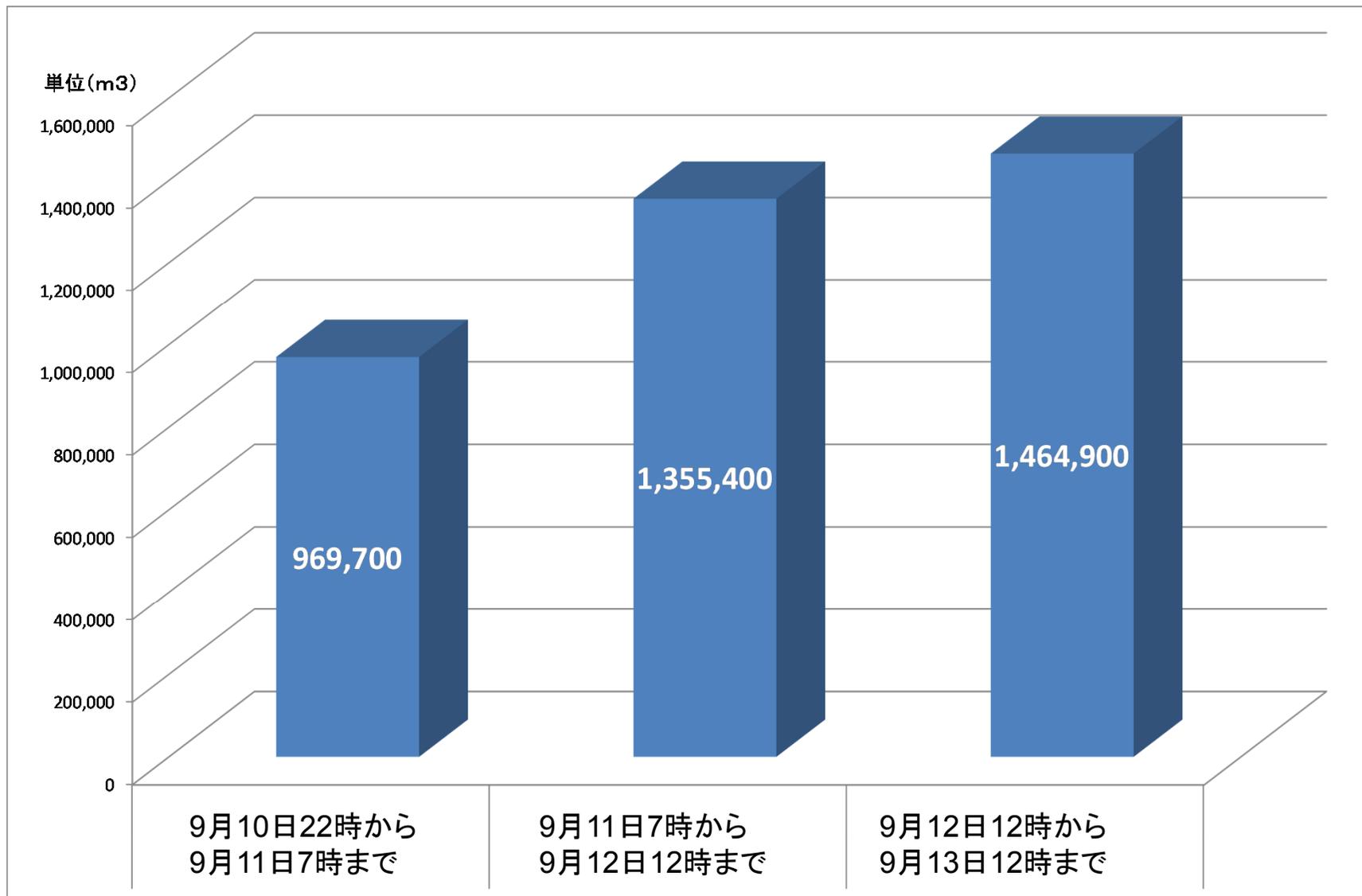


- ・今後は、宅地・農地等の平地での作業にシフト。
- ・本日より、平地における新たな作業箇所の調査を開始。

2. 平地での排水(3箇所、8台)

- ・ポンプ車がアクセス可能で、水はけの悪い浸水区域と排水可能な水路等の双方に隣接する箇所で実施。
- ・今後、浸水深の低下に伴い、作業を本格化する予定。

- 平成27年9月10日 22時過ぎから排水ポンプ車、排水機場の排水を実施。(左岸21k堤防決壊10日12:50頃)
- これまで、全国からの応援により排水ポンプ車(最大で10日4台、11日22台、12日59台、13日59台)を出働。
- 約379万 m^3 の水を排水(9月13日12:00時点)。東京ドーム約3杯分を排水。



排水ポンプ車等による対応状況について

参考2



【排水ポンプ車稼働状況(9月13日8時現在)】

- 八間堀水門(排水ポンプ車 4台稼働)
 - ・10日22:09排水開始から11日7時まで稼働
 - 総排水量(4台):62,500m³
- 明橋周辺(排水ポンプ車 11台稼働)
 - ・11日7:40排水開始～現在も稼働中
 - 総排水量(11台):516,600m³

【八間堀排水機場稼働状況】

- ・9月10日22時26分から9月11日7時まで稼働
- ポンプ運転総排水量:907,200m³

【八間堀水門の状況】

- ・開門時間:9月11日7:00開始

